

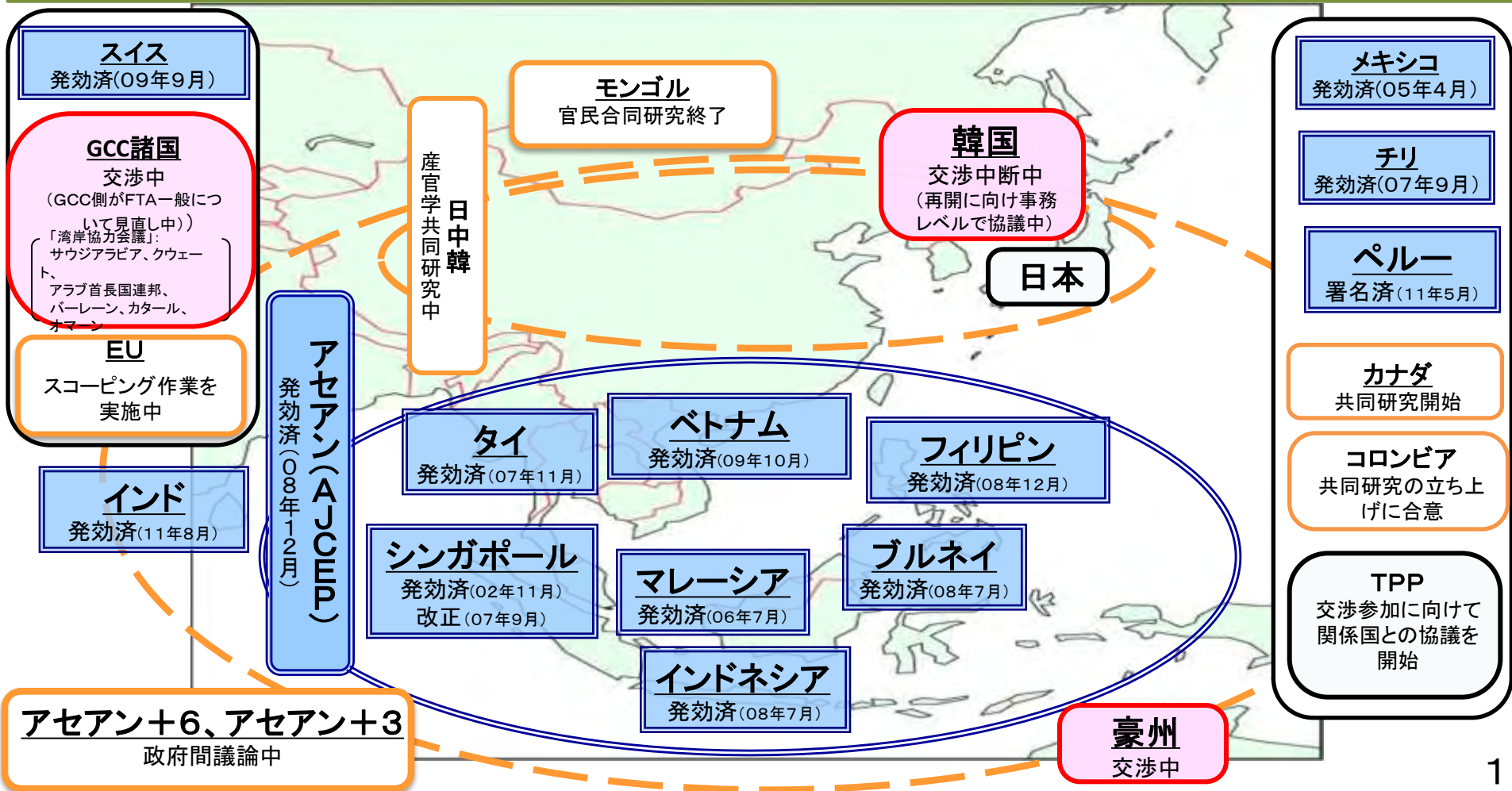
EU等とのEPA取組状況

平成23年12月13日

経済産業省

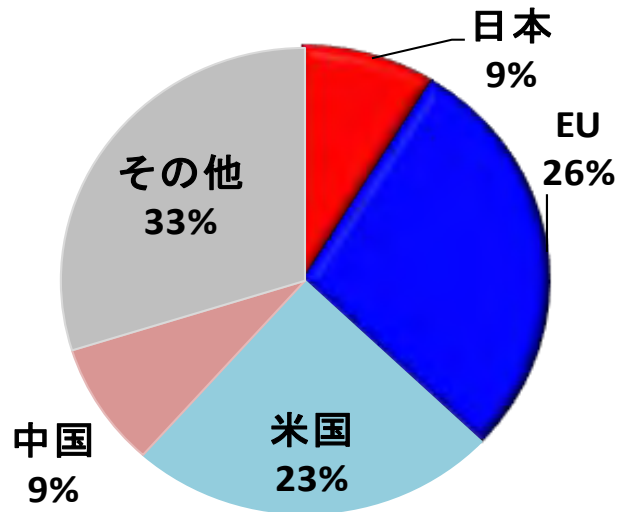
我が国のEPA取組状況

- 発効・署名済(12ヶ国1地域): シンガポール、メキシコ、マレーシア、チリ、タイ、インドネシア、ブルネイ、アセアン、フィリピン、スイス、ベトナム、インド、ペルー (署名済・未発効)
- 交渉中(2ヶ国1地域): 豪州、GCC(湾岸協力会議)、韓国
- 研究・議論中(2ヶ国4地域): アセアン+6、アセアン+3、日中韓、モンゴル(研究終了)、EU(スコーピング作業中)、カナダ、コロンビア(共同研究の立ち上げに合意)



EUの経済規模は、GDPでは米国とほぼ同程度で、世界の約1/4を占める。

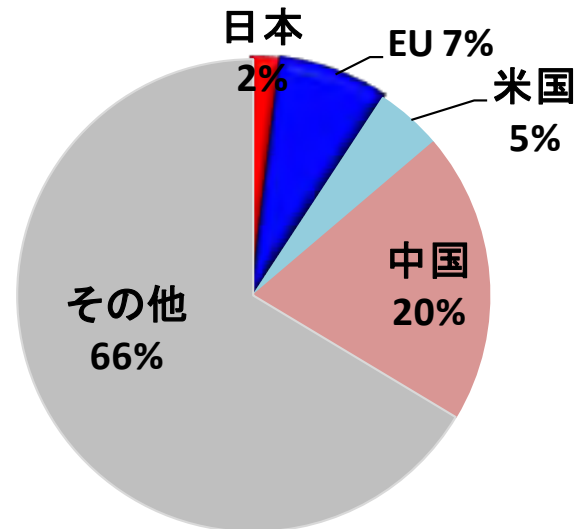
世界GDPに占める割合 (EU約26%)



GDP (10年, 10億ドル)		シェア (%)
日本	5,459	8.7%
EU	16,282	25.9%
米国	14,658	23.3%
中国	5,878	9.3%
その他	20,632	32.8%
世界	62,909	-

出典: IMF World Economic Outlook Database, Apr 2011

世界人口に占める割合 (EU約7%)



人口 (08年, 100万人)		シェア (%)
日本	128	1.9%
EU	499	7.4%
米国	307	4.5%
中国	1,331	19.7%
その他	4,511	66.6%
世界	6,775	-

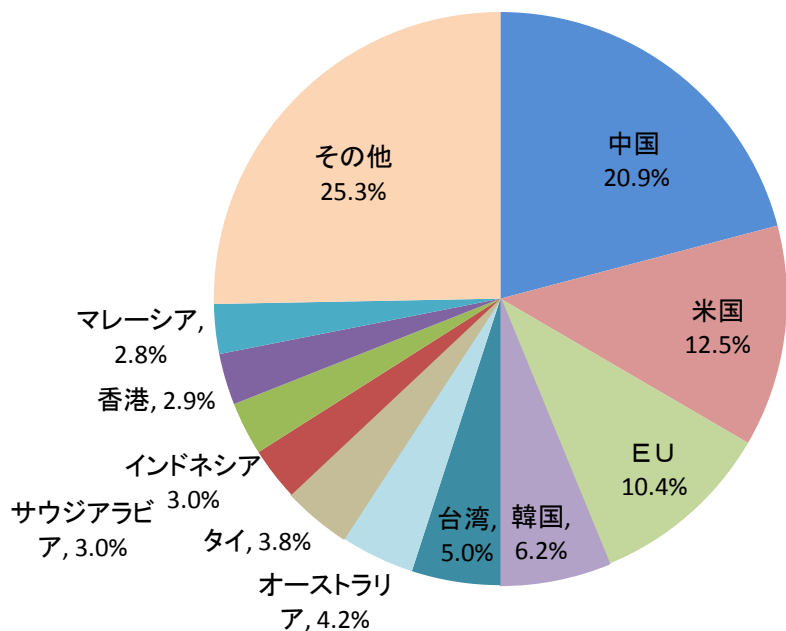
出典: World Bank, World Development Indicators

EUは日本にとって重要な貿易・投資パートナー。

日本の貿易総額に占める対EU貿易の割合は、中国、米国に次いで第3位。

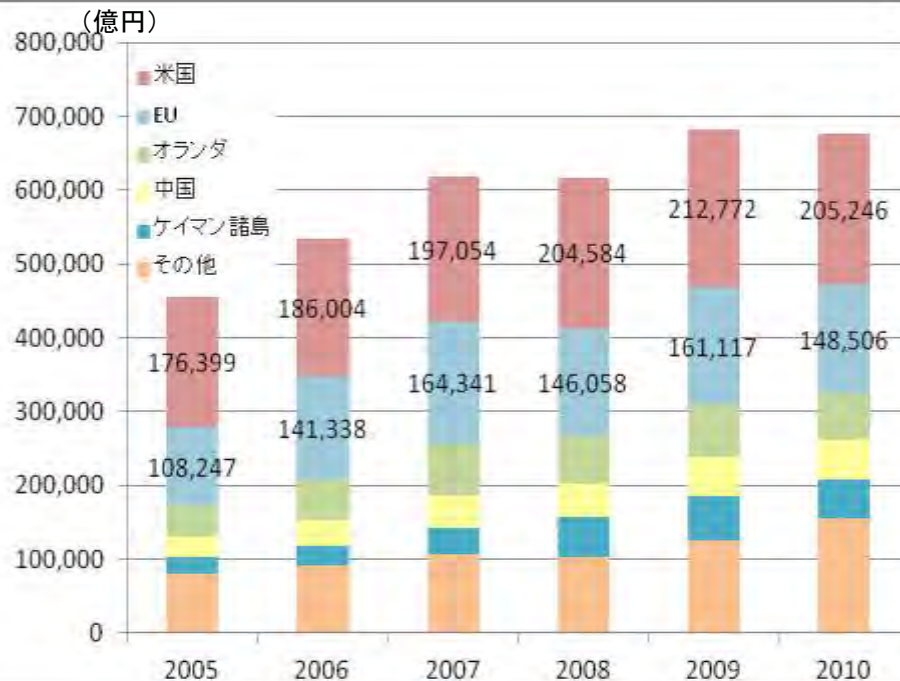
日本の対外直接投資に占める対EU投資の割合は、米国に次いで第2位。

日本の貿易相手国(2010年度)



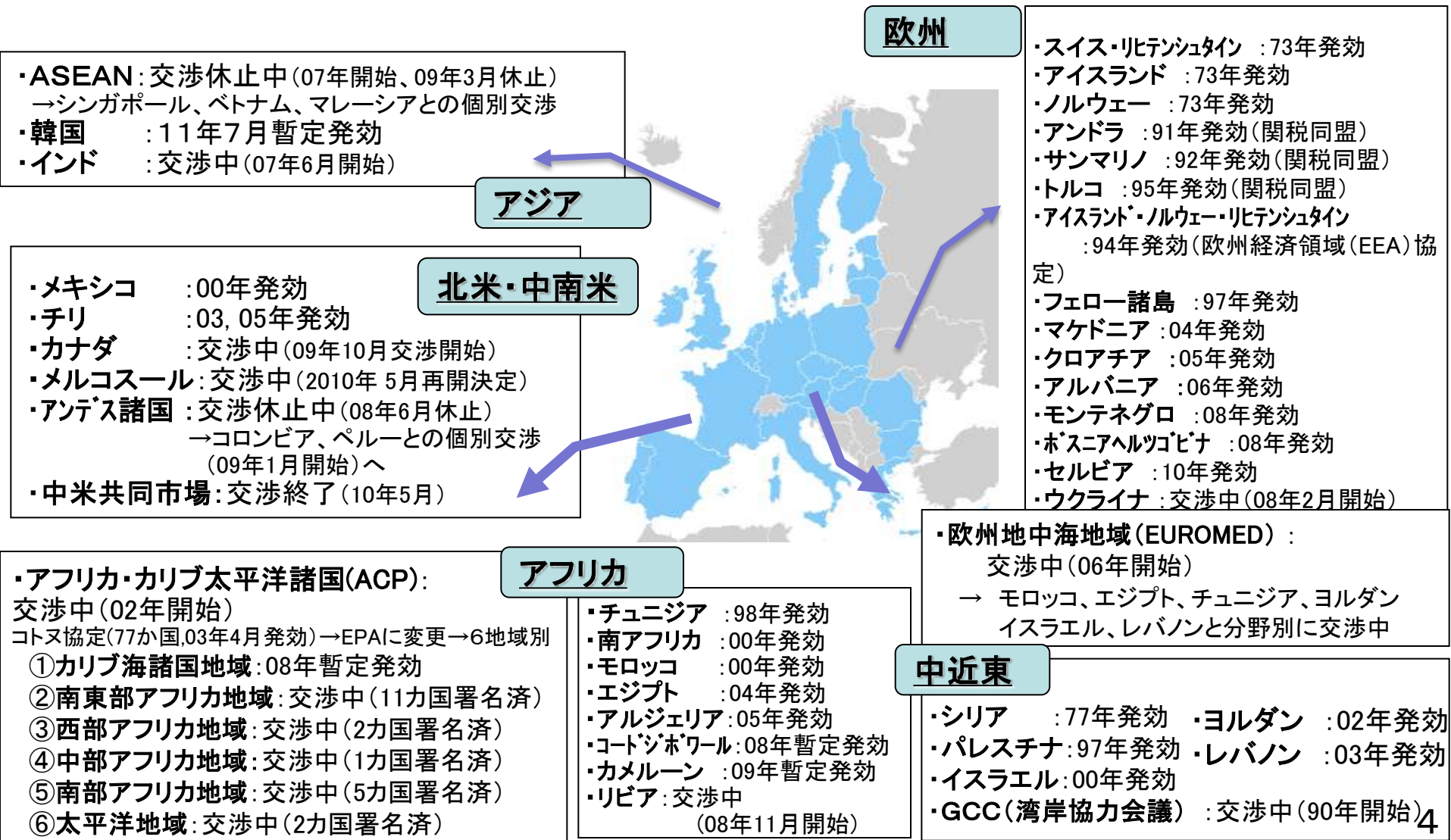
【財務省 貿易統計】

日本の対外直接投資残高推移



【財務省 地域別対外直接投資】

EUは、近隣諸国や旧植民地国を中心としてFTAを締結してきたが、2000年代に入り、より対象を広げ、韓国とのFTAの締結や、カナダとの交渉開始、更には日本にも関心を向けている。



本年5月の日EU定期首脳協議を受け、交渉の範囲等を定める作業(スコーピング作業)を実施中。

日EU定期首脳協議(2011年5月28日)

- (1) 交渉のためのプロセスを開始。
- (2) 交渉の範囲等を定める作業の可能な限り早期の実施。



(欧州委員会ウェブサイトより)

(参考) 日EU定期首脳協議・共同プレス声明抜粋

日EU関係の強化に向けた次のステップ

2010年4月28日に東京で行われた前回の定期首脳協議は、合同ハイレベル・グループに、EU日関係のあらゆる側面を包括的に強化し、それを実行に移す枠組みを定めるための選択肢を示すことを委ねた。この作業を踏まえ、EU日首脳は、

- 関税、非関税措置、サービス、投資、知的財産権、競争および公共調達を含む双方の全ての共有された関心事項を取り扱う、深くかつ包括的な自由貿易協定(FTA)/経済連携協定(EPA)

及び

- 政治、グローバル、その他の分野別協力を包括的に対象とし、また、基本的な価値及び原則への双方の共有されたコミットメントに裏打ちされた拘束力を有する協定

についての並行した交渉のためのプロセスを開始することに合意した。

EU日首脳は、このため、双方が、両方の交渉の範囲及び野心のレベルを定めるために議論を開始することを決定した。かかるスコーピングは、可能な限り早期に実施される。

これに並行して、欧州委員会は、成功裏のスコーピングに基づき、これらの協定の交渉のために必要な権限を求める。

野田総理は、所信表明演説において、日EU・EPAの早期交渉開始を目指すことを表明。EU側も、交渉に向けた作業の迅速化・加速化を約束。

野田総理所信表明演説(2011年10月28日)

「より幅広い国々と高いレベルでの経済連携を戦略的かつ多角的に進めます。先般の日韓首脳会談では、経済連携協定の実務者協議を加速することで合意しました。更に今後、日豪交渉を推進し、日EU、日中韓の早期交渉開始を目指すとともに、環太平洋パートナーシップ協定、いわゆるTPP協定への交渉参加についても、引き続きしっかりと議論し、できるだけ早期に結論を出します。」

日EU首脳協議概要(2011年11月3日、G20)

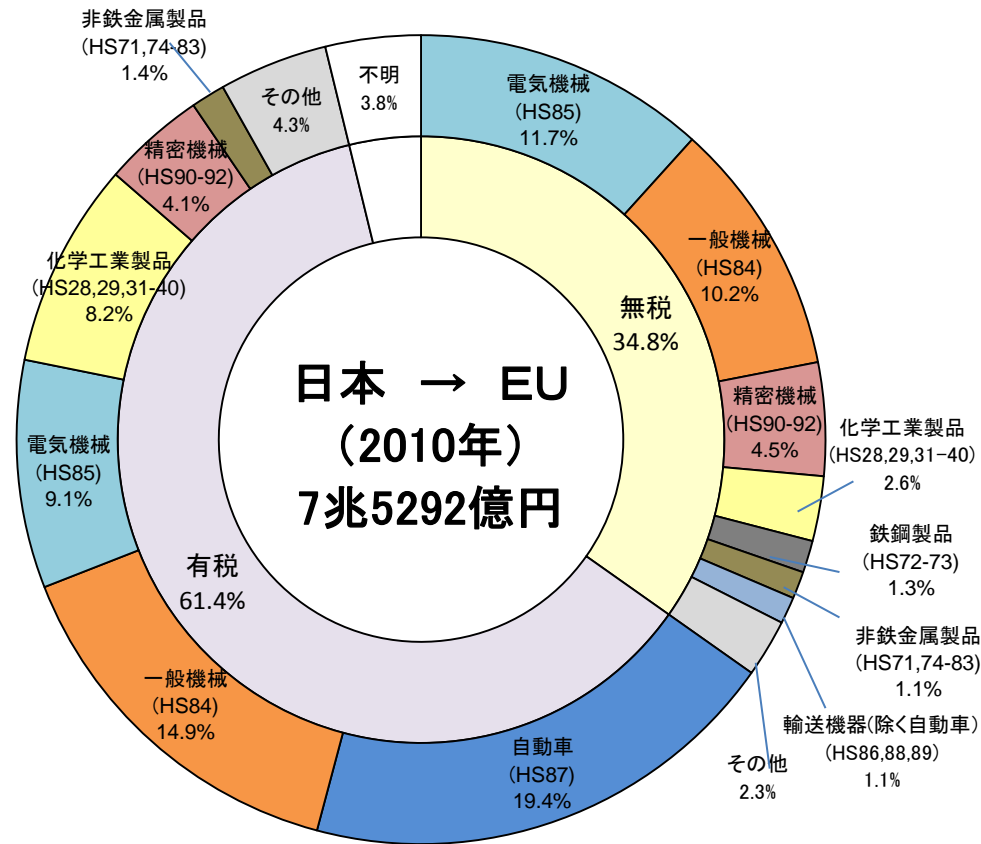
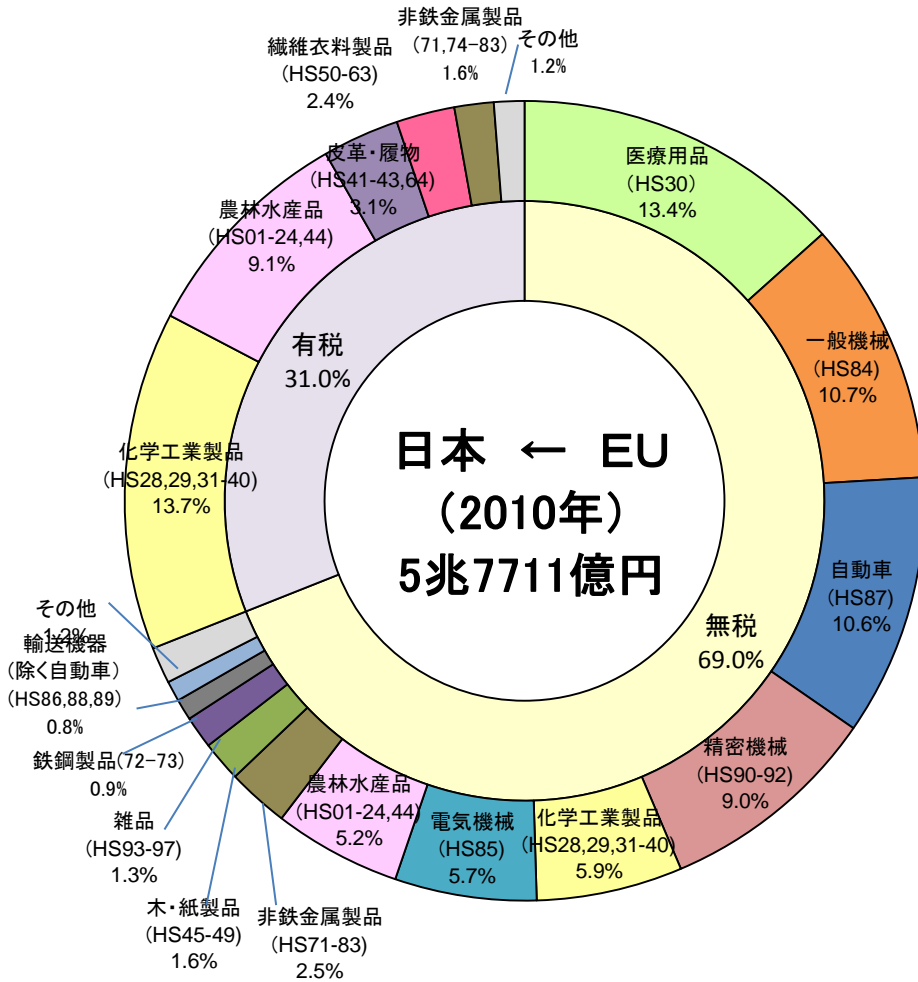
野田総理から、非関税措置及び規制・制度改革に取り組む強い決意を述べ、日EU・EPAのスコーピング作業の成功裏の終了と早期交渉開始に向けたEU側の協力を求めました。これに対し、バローゾ委員長からスコーピング作業を迅速化・加速化することにコミットしている、また、これまでの進展に満足しており、さらに努力を続けたいとの発言があり、野田総理から行政刷新会議を通じ、自分もリーダーシップを発揮する旨応じました。



(写真提供: 内閣広報室)

(欧州側からファン＝ロンパイ欧州理事会議長、バローゾ欧州委員会委員長出席)

EUの対日輸出の約7割は既に無税。日本の産業界は欧州側の関税撤廃に主な関心があるが、EU側は日本の非関税措置の撤廃に関心。



(注1) 特殊取扱品は除く、EU: 27加盟国

(注2) EU側の貿易額は税関長公示レート(2010年平均) 1ユーロ=117.25円で換算

(出典) (日本側) 日本貿易統計、日本実行関税率表、(EU側) World Trade Atlas、EU関税率表及びWTO・IDB